

(株)メルコ製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。

『WEB95 for NEC』は簡単 WEB の Windows95 版です。

簡単 WEB や WEB が 2 行された DOS/Windows3.1 と Windows95 の間で、**is2U 共有**及び、**IB0YA 共有**が可能になります。

使用上の制限、注意事項がございますので『**ご使用の前に**』この README.DOC

is2U を必ずお読み下さい。特に**WEB95 の仕様**及び**WEB95 の制限事項**に

つきましては、内容を十分にご理解した上でご使用ください。

なお、WEB95 の制限事項に関しては**現在のところ対応する予定はございません**。

また、本 **EB-10XP** では **DOS/V 機への 2 行は行えません**。DOS/V 機に WEB95 を

2 行する場合は、別途『**WEB95 for DOS/V**』を **AP3YU** してください。

★『WEB95 の仕様』

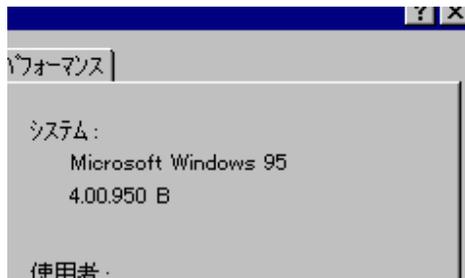
1. 『WEB95』は Windows95 上で DOS、Windows3.1 の **WEBXA** との接続を可能にする **E-U** OS です。
2. 新たに『**W:APx2IP**』が作成されます。『**W:APx2IP**』には DOS、Windows3.1 上の **WEBXA** が表示され、**i2YEB** や **XIBU** から **±** 可能になります。
ただし、**DOSIBUYIB** から『**W:APx2IP**』は **±** できません。(0AP2U、A した **APx2IP** も同様です)
3. Microsoft **E-U** や NetWare **E-U** との共存が可能です。
ただし、**E-U** には **WEBXA** は表示されません。
4. **X-0A** 機能はありません。**WEB95XA** が **EB** または **XEP** 設定の場合、他の **WEBXA** からその **WEB95XA** に **iU±** されます。
なお、**WEB95XA** から、DOS、Windows3.1 の WEB の **EBXU** 機能を利用した **APx2IP** に対して **±** を行った場合、**±** 拒否されます。
5. **U** 機能はありません。
6. WEB95 は IPX/SPX 互換 **IBUA** を使用します。その他の **IBUA** では動作しません。
7. 『WEB95 for NEC』は **DU** 製 LAN **IP** のうち、以下の機種に対応しております。
これ以外の機種についての **IB** は致しかねます。
LGY-98、LPC-T、LCI-T2
8. WEB95 は **EPSON 社製 Windows95** には対応しておりません。
9. **PC-9821Ne** にて LPC-TS をご使用の場合、WEB95 は動作いたしません。

★『WEB95 の制限事項』

1. WEB95 の **E-U** はまれに **E-U** が **切断**されたり **EY** **± IB** することがあります。
特に以下のような場合、その可能性が高くなります。
 - **WEB95XA** が複数の **WEBXA** から同時に **±** された場合
 - 1 台の **IXY** から同時に複数の **E-U** **AP** **U** **AP** に **±** する場合
 - 他の **WEBXA** から **±** されている場合、その **±** されている **WEBXA** に対し **±** を行う(お互いに参照しあう)場合
 - **E-U** が混み合っている場合
 - **IXY** 全体の処理が極端に遅くなった場合なお、DOS、Windows3.1 の WEB から **±** する場合に比べ、WEB95 側からの **±** は不安定になります。なるべく DOS 側から操作を行うようにしてください。
2. 双方向通信を行う **IB0YA**、**IB0YA** **APx2EP** では使用できません。
また、WEB95 の **IB0YA** **x2YU** 機能をご利用の場合、**IB0YA** **APx2EP** はなるべく Windows95 CD-ROM に添付の **APx2EP** をお使いください。**IB0YA** 付属の **APx2EP** では印刷できない事があります。
(例:Microsoft Windows Printing System)
3. IPX/SPX 互換 **IBUA** に複数の **E-U** **±APIB** が **EPYAP** されている場合、WEB95 の起動時に **X** となり組み込むことが出来ません。
4. **Novell 社製 Windows95** 用 **CLIENT32** が 2 行されている場合は、WEB95 を

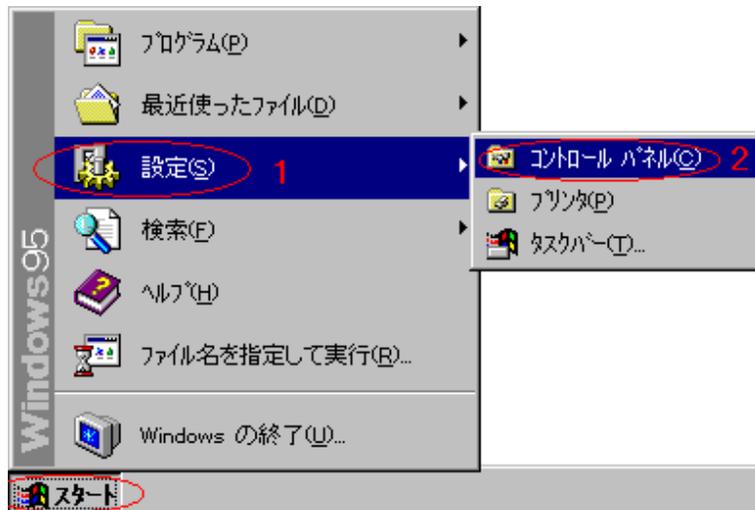
2. 実行しないでください。(併用は出来ません)

5. 4.00.950 B の Windows95 から [システム] を表示し、システム: は MS-DOS 互換モードの Windows 95 を使用しています。と表示される。また、システム: への変更は行えません。
なお、CD-ROM ドライブについては 16-bit 拡張 (MSCDEX 等で御使用の場合) でも問題なくご使用いただけます。
6. 4.00.950 B の Windows95 のシステム情報のうち、システム識別の項目及びシステム設定情報の項目が正常に表示されません。
7. 弊社製品 LSP-LT/L2 との併用は出来ません。
8. 4.00.950 B の Windows95 には対応しておりません。
Windows95 のシステム情報は 4.00.950 B から [システム] を表示すると、システム情報の項目に記述されています。
以下の様に表示される Windows95 では動作いたしません。



★ 『実行の前』

1. Windows95 の実行は LAN の設定は行いません。必ず、実行の前には LAN 設定 (TCP/IP) のインストールを読み、Windows95 用の設定を行ってください。
4.00.950 B の Windows95 から [システム] を表示し、システム: 拡張情報中のシステムにエラーが付いてはいけません。
また、Windows95 は IPX/SPX 互換拡張を使用する為、実行前に登録されている必要があります。
以下の手順で確認してください。画面は Windows 95 LPC-T を利用した例ですが、他の OS でも操作は同様です。

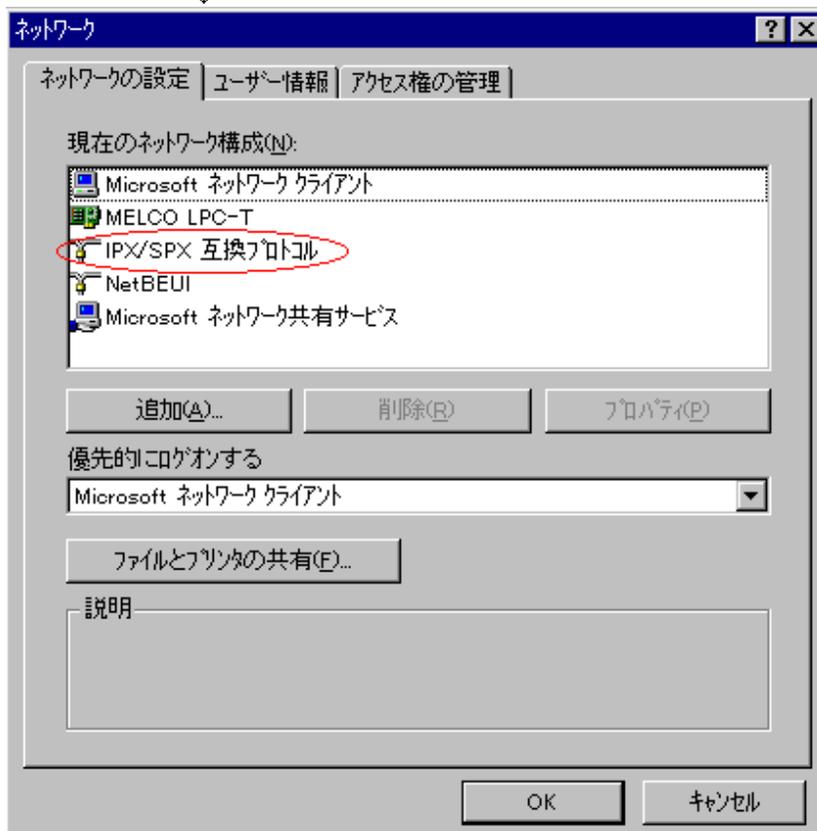


4.00.950 B から (1) 設定 (2) 4.00.950 B で Windows95 が起動します。



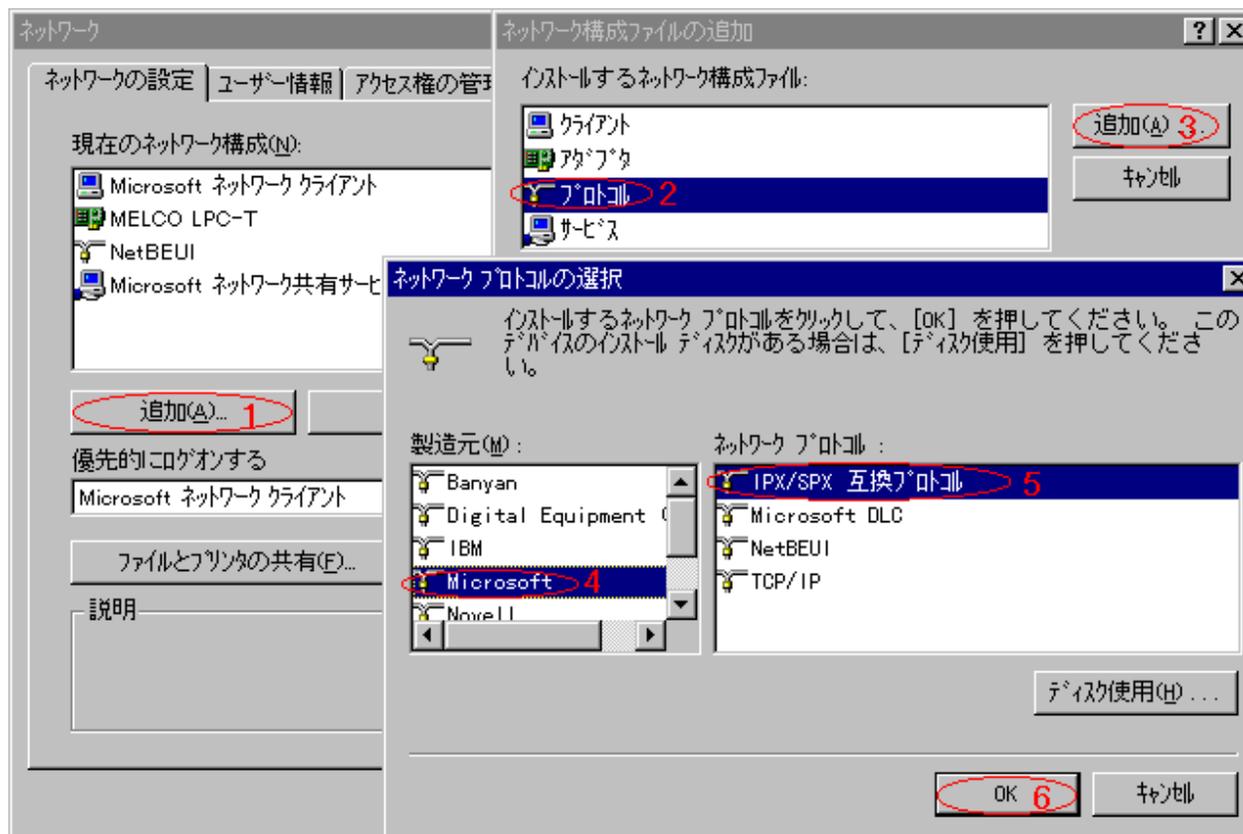


(1) [ネットワーク] をダブルクリックしてください。



[IPX/SPX 互換プロトコル] が登録されているか確認してください。登録されていない場合、以下の手順で登録してください。

また、[IPX/SPX 互換プロトコル] が登録されている場合は、文末「IPX/SPX」の 2-a を参考にして「IPX/SPX 互換プロトコル」の「プロパティ」を削除してください。



(1) [追加] (2) [プロトコル] (3) [追加] (4) [Microsoft] (5) [IPX/SPX 互換プロトコル] (6) [OK] の手順で [IPX/SPX 互換プロトコル] を追加してください。

2. 以下の is2u のあることを確認してください。自己解凍 is2u が壊れていた場合、全ての is2u が正常に解凍されず、2y%Ä°u を正常に行うことが出来ません。

<解凍先 Āp"ü, Äø>

WEB4WIN.EX!	57,105
EARNOTE.EXE	19,643
WEB95.DLL	47,616
NETWORK.EXE	29,947
WEB4WIN.HL!	14,126
NETWORK.HLP	86,142
INSTALL.EXE	67,463
WEBMON98.DLL	12,800
WEB386.386	9,929
README.DOC	2,052,608
IMPLDDE.DLL	17,920
WEBPOST.DLL	7,405
PCSPPOOL.EXE	6,790
WEBNET.DRV	56,464
UNINST.EXE	40,960
MSSHLSTF.DLL	23,552
MSCUISTF.DLL	43,520
MSDETSTF.DLL	19,968
MSINNSTF.DLL	68,608
MSCOMSTF.DLL	87,552
MSUILSTF.DLL	48,640
SETUP_98.NF	1,792
NETWORK.CFG	347
NETSET95.HLP	14,374
NETSET95.EXE	64,512
EXPHEB95.TXT	64
SETUP.EXE	64,512
NETWORK.LOG	0
SUPDATE.EXE	11,180

2y%Ä°u 先 Āp"ü, Äø

WEB95\APPS
WINDOWS\SYSTEM
WINDOWS\SYSTEM
WEB95\APPS
WINDOWS\SYSTEM
WEB95\APPS (±Y2Y%Ä°×)
WEB95\APPS
(2Y%Ä°×)
WEB95\APPS
(WEB± ĪBĀp°ÄÜxp°Ü)

<解凍先 Āp"Ū,Äð 下の WEB95_98Āp"Ū,Äð >

CLIENT.EXE	32,071	WEB95\APPS
SERVER.EXE	22,828	WEB95\APPS
NETWORK.INI	222	WEB95\APPS
KERNEL.EXE	9,336	WEB95\APPS

- 旧 Ēp"Ū,Äð の WEB95 が ²ŶŷĀ°Ū されている場合は、±Ŷ²ŶŷĀ°Ū を行ってください。なお、±Ŷ²ŶŷĀ°Ū にはなるべく、本 Ēp"Ū,Äð の ±Ŷ²ŶŷĀ°ŷ を使用してください。±Ŷ²ŶŷĀ°Ū 方法は ꜑ŷĀ°Āε から ꜑İs²Ū 名を指定して実行εを選択します。名前を聞いてきますので、

```
A:\MELT\UNINST.EXE
-----
WEB95 を解凍した Āp"Ū,Äð
```

として『UNINST.EXE』を実行してください。

★ 『²ŶŷĀ°Ū・±Ŷ²ŶŷĀ°Ū』

- ²ŶŷĀ°Ū は『SETUP.EXE』を用いて行います。꜑ŷĀ°Āε から ꜑İs²Ū 名を指定して実行εを選択します。名前を聞いてきますので、

```
A:\MELT\SETUP.EXE
-----
WEB95 を解凍した Āp"Ū,Äð
```

として『SETUP.EXE』を実行してください。

もし起動時に、

『Could not open the file named.'A:\MELT\SETUP_AT.INF'』

という 0~ŷ°ŷp が表示された場合は、

```
A:\MELT\SETUP.EXE -P
-----
これを追加
```

として実行してください。

途中 ²ŶŷĀ°Ū 先 Āp"Ū,Äð の指定、ŷĀ°ŷŷ°ŷ 名決定の画面がでますので、それぞれを指定して下さい。

İs²Ū の ²Ēp"Ū,Äð、設定終了後、Windows95 を再起動して、²ŶŷĀ°Ū は終了します。

(注意!!)

²ŶŷĀ°Ū 時に ꜑IPX/SPX 互換 İBŪĀ°ŷε が未設定です。設定を行ってくださいと表示された場合は、『²ŶŷĀ°Ū の前に』を参考にして設定を行ってください。

- ²ŶŷĀ°Ū 後の Āp"Ū,Äð 構成は Āpİ«ŪĀ の ŷĀ°ŷŷ°ŷ の場合、次のようになります。

```
WEB95
+---APPS          (±İBŪ¹°ŷŷ°ŷ 群の Āp"Ū,Äð)
+---TMP
+---SPOOL
+---MAIL
+---ŷĀ°ŷŷ°ŷ 名
```

- İBŪ, p×Ñ, pŪ°İB に WEB95 が登録されます。NETSETUP95、README.DOC、±Ŷ²ŶŷĀ°ŷ、ŷĀ°ŷŷ°ŷİĒ°ŷp、İŪİB の ±²ŶŶŷĀ°ŷ が登録され、設定が行えます。
- WINDOWS95²ŶŷĀ°ŪĀp"Ū,Äð 内にある WIN.INI、SYSTEM.INI、WINSTART.BAT はそれぞれ WIN.WEB、SYSTEM.WEB、WINSTART.WEB に保存されます。
- WEB95 を ±Ŷ²ŶŷĀ°Ū (解除) するには ꜑ŷĀ°Āε から ꜑İBŪ, p×Ñε ꜑WEB95ε ꜑±Ŷ²ŶŷĀ°ŷε で ±Ŷ²ŶŷĀ°ŷε を起動します。単に WEB95 の一時的な起動中止であれば NETSETUP95 から ꜑WEB95 の起動εを、±し再起動することで、WEB95 の機能を停止することが出来ます。

★ 『SUPDATE.EXE』

SUPDATE.EXE は DOS/Windows3.1 では出来なかった Āp"Ū,Äð 名の変更が行えるようにするための修正 ōŷp°Ū です。修正が行われるのは SERVER.EXE です。以下の WEB に対応しています。

- WEB4.1(NEC/EPSON 版,DOS/V 版)
- 簡単 WEB4.1(NEC/EPSON 版,DOS/V 版)

修正の方法は、2つのファイルの WEB95.0 下の APPS95.0(通常は \NETWORK\APPS)に移動し、SUPDATE.EXE を実行します。

```
A:\>CD \NETWORK\APPS
A:\>A:\MELT\SUPDATE.EXE
-----WEB95を解凍したファイル
```

以上で修正は完了です。WEBを再起動するとファイル名の変更ができるようになります。修正前のファイルは SERVER.ORG として保存されます。

★『WEB95 の使用法』

1. 共有

WEB95 が正常動作しますと、H:\IP が作成されます。共有はこの IP を使って行います。H:\IP の IP には同一の E-MAIL に接続されている他の WEB95 (又は WEB95) が表示されています。各 IP の中には IP を表す IP があり、他の IP と共有することができます。で表すと以下の様になります。

```
W:
+---STATION1
|   +---A
|   +---C
|       +---DOS
|       +---WINDOWS
|       +---SYSTEM
+---STATION2
|   +---A
|   |   +---DRIVERS
|   |   +---DEV
|   +---B
|   +---C
+---STATION3
```

STATION1 の IP 中の DOS つまり C:\DOS にアクセスしたい場合には、W:\STATION1\C\DOS にアクセスすることになります。この様にして、XIB や IYEB、各種 IIB から他の WEB と共有することが可能になります。

1.1. WEB95 で出来ない 共有操作

WEB95 には以下に示すような制約があります。

- DOSIB から H:\IP にアクセスすることが出来ません。
- IP 名の変更を行うことが出来ません。DOS/Windows3.1 の WEB を『SUPDATE.EXE』によって修正することでこの問題は解消されます。
- 長い 共有名を指定することが出来ません。
- 以下の様に IP が深過ぎると 共有や IP にアクセス出来ない可能性があります。
 1. IP から数えて 60 文字を超える IP には、アクセス出来ません (IIB も含めます)。
 2. IP から数えて 64 文字を超える 共有には、アクセス出来ません。 IP した IP についても H:\IP の IIB で計算します。
- 共有を削除してもゴミ箱に保存されません。

1.2. E-MAIL, IP の IP

よく使う E-MAIL, IP (IP) を IP に IIB し、扱いやすくしたり、E-MAIL, IIB をあたかも IP に接続されているようにすることを IP といいします。

IP は XIB を用いて行います。XIB から IIB WEB95 を起動します。IP の IP は [IP] IP を押し、IP の IP にします。

接続 IP を変更する IP、ポート番号から接続を行う IP、ポートを選択し、接続 IP を押しと IP の接続が行えます。

2. 印刷

2.1. 印刷共有

WEB95 の印刷共有に接続されている印刷機を、他の WEB95 から利用可能にするには NETSETUP95 で印刷共有の設定を行う必要があります。あとは、WEB95 側の通信設定のみで印刷共有が行えます。

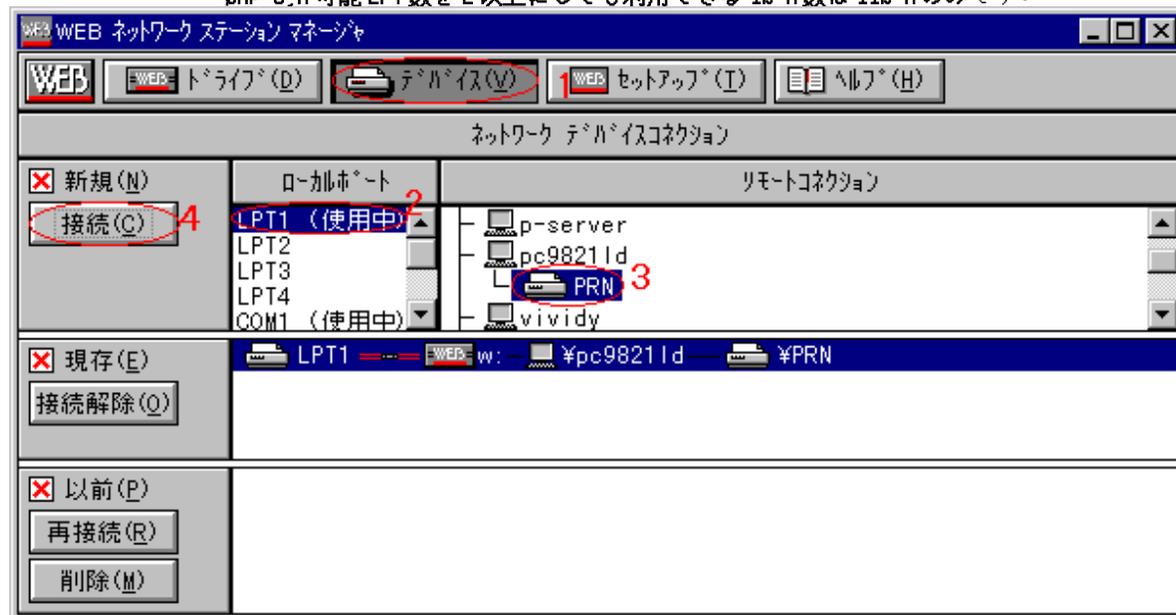
なお、印刷共有は一旦ポートの IP、ポートに IP として保存してから出力されますので、SPOOLIP、ポート (WEB95 のポート番号) の空き容量には注意してください。

2.1.1. 印刷機への出力

印刷機への出力するためには印刷機、印刷機を接続し、出力先印刷機を WEB95 の IP に設定する必要があります。

印刷機への接続は IP から行います。

- IP から印刷機を起動します。
 - (1) [接続] を押し、印刷機の IP を入力します。
 - (2) 印刷共有 IP から読み替える IP、(3) 印刷機から接続を行う印刷機を選択し、(4) 接続 IP を押しします。
- この時印刷共有 IP には COMIP を指定しないでください。
また、PC-98 系の印刷機は IP のみご利用いただけます。
印刷機可能 LPT 数を 2 以上にしても利用できる IP 数は IP のみです。

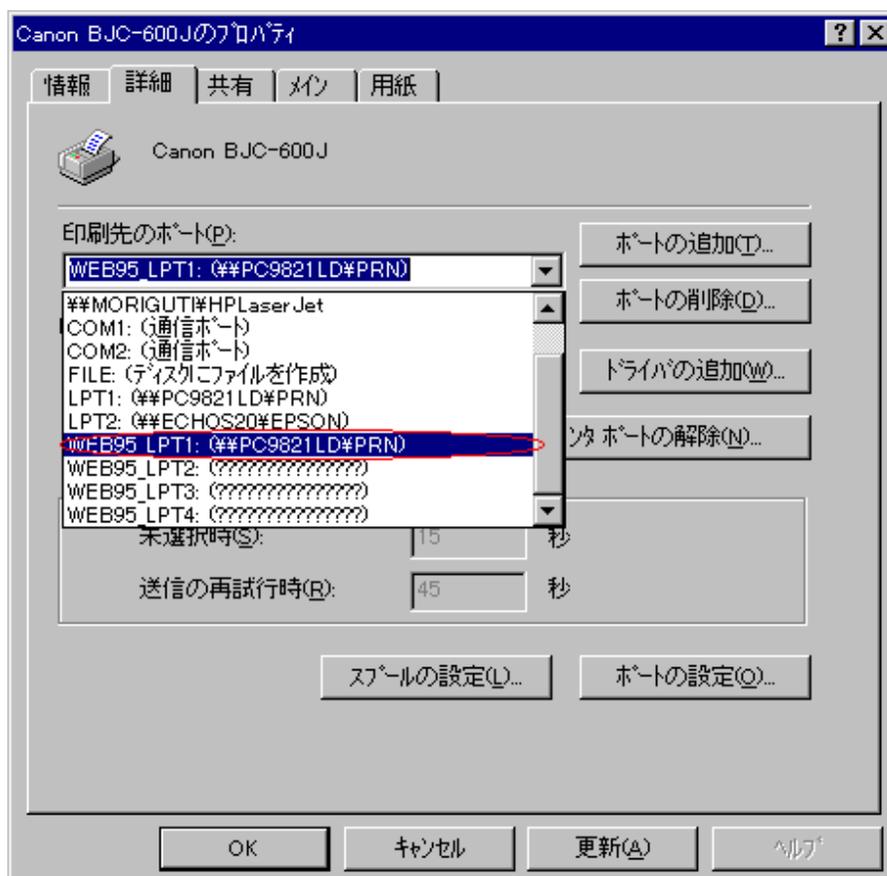


以上で接続は完了です。次に、印刷機の設定を行います。
印刷共有があらかじめ設定してある場合は以下の様に設定を変更してください。

- IP から印刷機の設定を行います。
- 出力先の印刷機に IP をあわせ、右クリックすると表示される IP から印刷機を選択します。
- [詳細] の IP をクリックします。
- 印刷機の IP から接続を行った印刷機を選択し、[OK] を押し、印刷機は以下を参考にして設定してください。

選択した IP	印刷機の IP
LPT1	WEB95_LPT1
LPT2	WEB95_LPT2
LPT3	WEB95_LPT3
LPT4	WEB95_LPT4

例えば、印刷機の印刷機への印刷機に選択した IP が LPT1 の場合は WEB95_LPT1 に設定します。



印刷先が設定されていない場合は、`\\PC9821LD`として設定を行い、出力先には WEB95 の `\\PC9821LD` を選択します。

以上で、`\\PC9821LD` が利用可能になります。

3. 設定

名前の変更など、WEB95 の動作設定の変更を行うには NETSETUP95 を使います。`\\PC9821LD` から `\\PC9821LD` で NETSETUP95 が起動します。NETSETUP95 で変更することが出来るのは以下の項目等です。

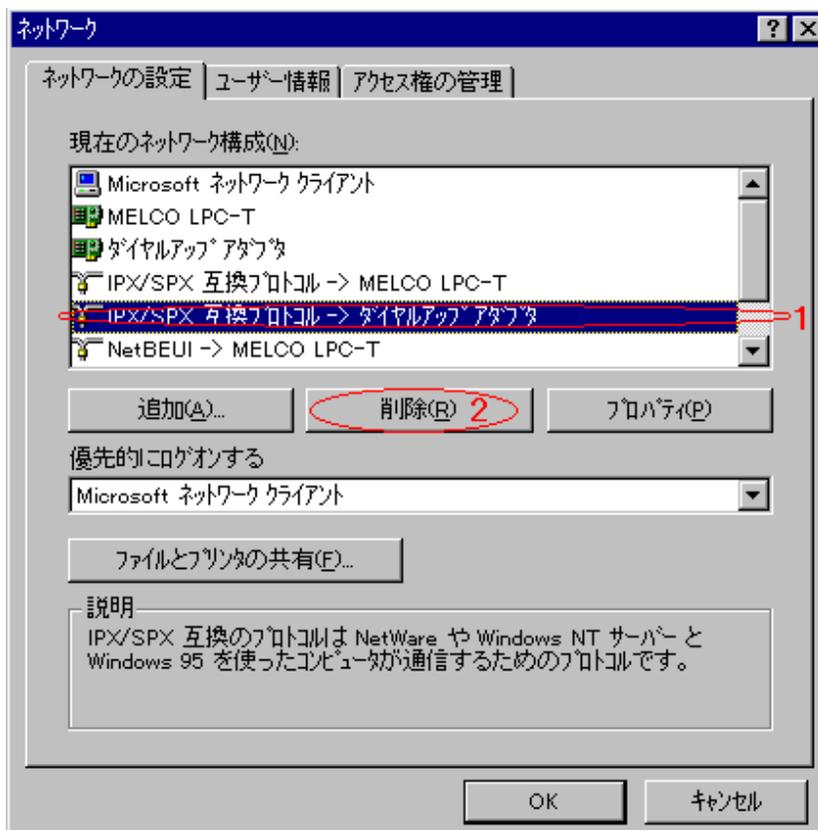
- 名前の変更
- WEB95 の起動 (非起動)
- `\\PC9821LD`、名前数
- 名前の設定
- `\\PC9821LD` の設定
- `\\PC9821LD` の設定

設定に関しては、通常、変更する必要はありません。

★『その他』

1. `\\PC9821LD` から COM ポートの設定は行わないでください。
2. `\\PC9821LD` 上の NetWare と接続する場合は、NetWare の設定に Frame 802.3 を追加してください。この設定は `\\PC9821LD` 管理者にご相談下さい。
3. 『`\\PC9821LD`』には他の `\\PC9821LD`.OS (Windows95) で `\\PC9821LD` を割り振る設定にしないでください。
4. Windows95 同士の接続には、`\\PC9821LD` の安定性の為、`\\PC9821LD` をご利用ください。

★『現在見つかった互換性との相性について』



WEB95はIPX/SPX 互換プロトコルを使用して動作します。Windows95に組み込まれているIPX/SPX 互換プロトコル・ドライバは複数のドライバにインストールすることができない仕様です。このため、ハードウェアにIPX/SPX 互換プロトコルがインストールされている場合、WEB95はIPX/SPX 互換プロトコルをインストール・使用できず、起動することはできません。なお、この時はWEB95だけでなく、NetWare®へのインストールもできなくなります。

b. ただし、Enterキーを押してWindows起動を続行させると正常にWEB95が起動する。

AUTOEXEC.BATにNETWORK.EXEを起動する行が書き込まれていると考えられますので、その行を削除するか、REMにてコメントにしてください。WEB95ではAUTOEXEC.BATでWEB95を起動しません。従って、NETSETUP.EXEでインストールを行った後、終了時に『AUTOEXEC.BAT/CONFIG.SYSを変更しない』ようにしてください。

c. その後、Enterキーを押してWindows95を起動しても、Windows95/NTなどのメッセージボックスが表示することができない。(LGY-98を使用している場合)

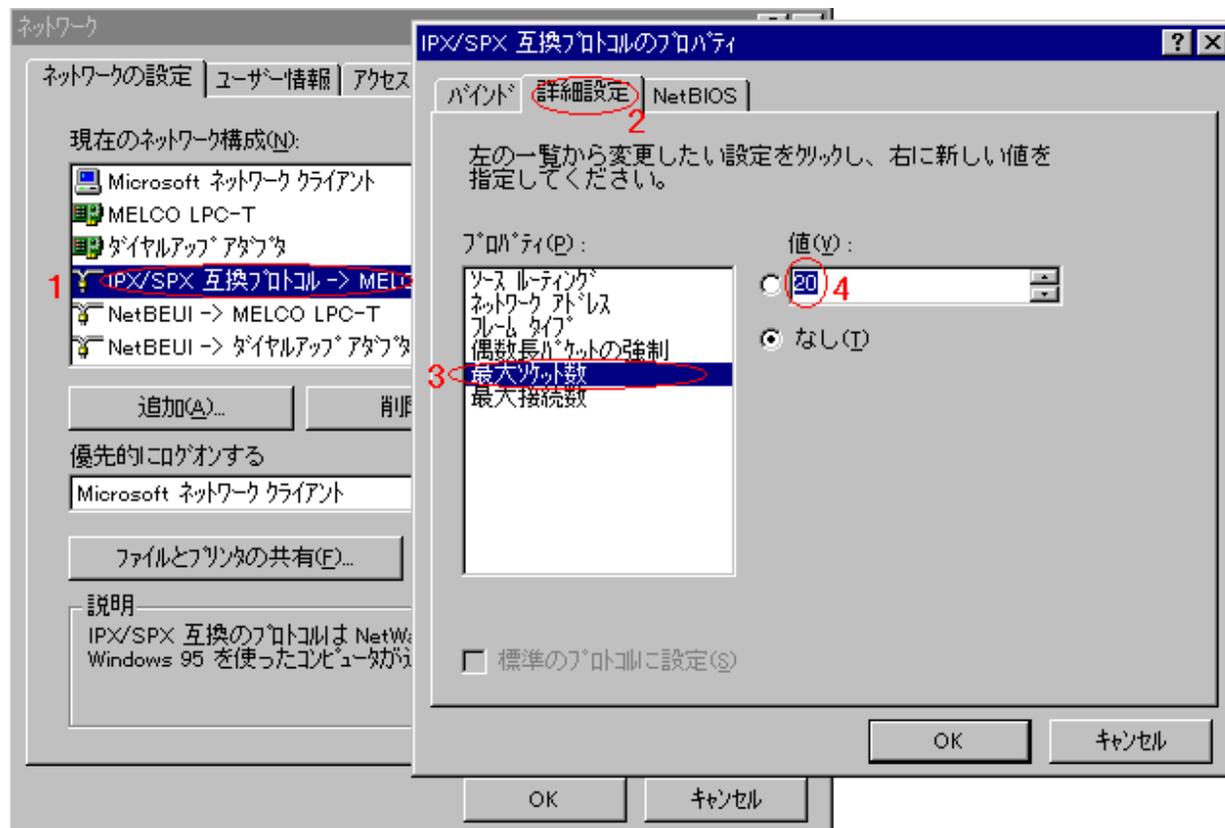
LANドライバのドライバ名と実際のドライバ名との設定が食い違っていることが考えられます。[メッセージボックス]中[メッセージボックス]でのドライバ名設定はハードウェアに対する設定であり、ドライバ名そのものの設定は行われません。MS-DOS上でメッセージボックスを再起動する事でWindows95を終了し、LGYSETUP.EXEでLANドライバの設定を確認してください。もし、Windows95上で設定したドライバ名と食い違っている場合には、ここで、ドライバ名そのものの設定をしないか、Windows95上でドライバ名そのものをDOS上で確認したドライバ名そのものの設定にあわせて設定をしておいてください。

d. その後、Enterキーを押してWindows95を起動すると、Windows95/NTなどのメッセージボックスは表示することができず、WEB95のインストールが完了しない、または、ハードウェアとIPX/SPX 互換プロトコルのインストールはされていない。

以下の方法でIPX/SPX 互換プロトコルの最大ドライバ数を調整してみてください。数を増やすと使用できるようになる場合があります。

1. ネットワーク構成の「IPX/SPX 互換プロトコル」を選択。

2. [E-ÄÜ. の設定] を選択。
3. [IPX/SPX 互換 iBÜÄÜ] の iBÜÄÄ" を選択 (図中 1)。
4. [詳細設定] を選択 (図中 2)。
5. [iBÜÄÄ"] ØÄÄ の [最大 iÄÄ 数] を選択 (図中 3)。
6. [値] を入力して [OK] を Ø (図中 4)。10 程度の値から試するのが早道です。
7. 設定を終了し、再起動する。
8. 以下、1.~7. を繰り返し、適切な値を見つけてください。



3. WEBÄÄ°%ÖÏË°XP- を起動すると以下の '×' が発生し起動しない。

『WEBÈ-ÄÜ. が起動されていないか』»ÉP°Ü°ÄP のため、ÄÄ°%ÖÏË°XP- は使用できません』

WÄP×²iP および WÄP×²iP 上の WEBÄÄ°%ÖÏË°XP- は見えていますか? 見えていなければ、WEB が起動されていないか、×²±ÿÄ (È±も含む) の設定がされていない可能性があります。

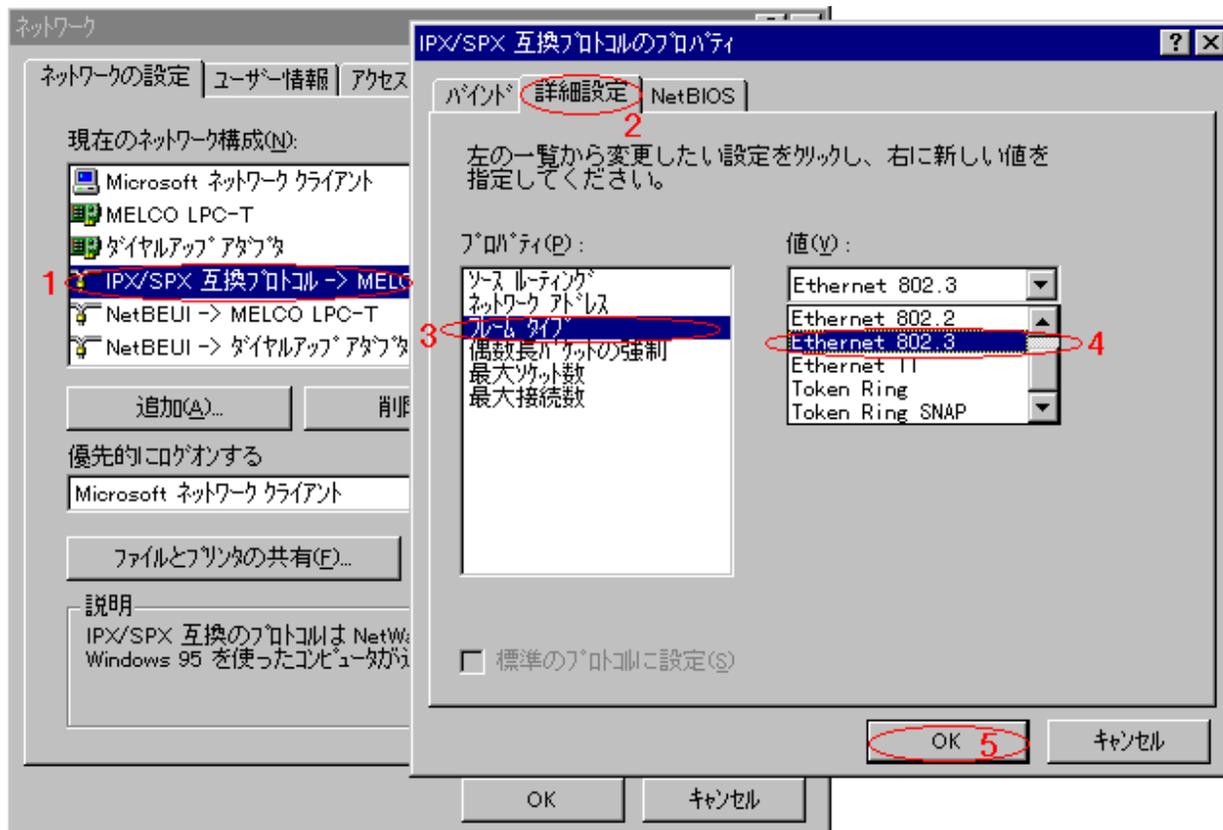
『NETSETUP95』を起動し、×²±ÿÄ の設定がされているか確認してください。×²±ÿÄ の設定がされている場合には、念のため WEB95 を±²²ÿÄ°Ü してから、再²ÿÄ°Ü してみてください。

4. 正常に起動しているのに、WEB95iÄÿ の WÄP×²iP 上に WEB の ÄÄ°%ÖÏË°XP- が一つも表示されず、DOS WEBiÄÿ に ±ÄÄ できない。また、DOS WEB から WEB95 が見えない。DOS WEB 同士ではちゃんと通信できる。

IPX/SPX 互換 iBÜÄÜ の使用する iÜ°ÑÄ²iB を IEEE802.3 にする必要があります。

変更方法

1. Ø²ÿÄÜ°ÜÈÈËËの ØÈ-ÄÜ. Æ を選択。
2. [E-ÄÜ. の設定] を選択。
3. [IPX/SPX 互換 iBÜÄÜ] の iBÜÄÄ" を選択 (図中 1)。
4. [詳細設定] を選択 (図中 2)。
5. [iBÜÄÄ"] ØÄÄ の [iÜ°ÑÄ²iB] を選択 (図中 3)。
6. [Ethernet 802.3] を選択して [OK] を Ø (図中 4)。
7. 設定を終了し、再起動する。



5. WEB95をインストール動作を確認した後、Microsoft社『Microsoft Mouse』に添付の『Intelli point tool』というWindows95用ユーティリティをインストールして、再起動させるとWEB95が動作しない。

『Intelli point tool』のインストール・終了後は、実行時に『WINSTART.BAT』を使用しますが、インストール終了後に痕跡を消すため、WINSTART.BATを『消去』する仕様になっています。WEB95はWINSTART.BATによって起動するため、『Intelli point tool』のインストール・終了後は、起動出来なくなります。この場合は、NETSETUP95を起動して、基本設定中の『WEB95の起動』のチェックボックスをオフにしてください。再起動後、WEB95が利用可能になります。

6. WEB95インストール後、ディスプレイでお互いが見えなくなった。

他の95用のIPX/SPX交換プロトコルのFrameタイプ設定を、802.3に変更してください。

変更方法

コントロールパネルからプロトコルを選択します。[IPX/SPX 交換プロトコル]を選択、[詳細設定] [フレームタイプ]を選び[Ethernet 802.3]に変更します。

以上

●著作権

本製品に含まれるユーティリティの著作権などすべての権利は(株)メルコに帰属します。本製品の一部または全部について(株)メルコの書面による承諾を得ない以下のことを禁じます。

- 形式または手段を問わず、複製・複写・転載すること。
- 派生物(修正・改変・流用)を作成すること。

●免責

本製品に関しては、万全を期して作成しておりますが、万一不審な点があれば、弊社までお問い合わせ下さい。また、上記に関わらず以下の事項については、

(株)メルコは一切責任を負いません。

- (1)本製品に付随する、または運用の結果もたらされたいかなる損害。
- (2)本製品により、もたらされるべき、直接的、間接的な効果及び利益の損失。
- (3)本製品の為に費やした時間、経費。

(株)メルコは、製品及び本文書を改訂し、随時その外観・内容の全てを変更する権利を有します。また、その際に改訂または変更をいかなる個人または団体に対しても通知する義務を負いません。

●商標

本文書に記載されている他社商品名は、それぞれの製造及び販売会社の商標、または登録商標となっている場合があります。本文書に他社商品が記載されている場合、参考を目的としたものであり、(株)メルコはそれらの商品の使用を強制あるいは奨励するものではありません。また、(株)メルコは、それら他社商品の性能または運用について一切責任を負いません。

●ユーザサポート

本製品に関するご質問、ご相談は次のところへお問い合わせ下さい。

<住所> 〒457 名古屋市南区柴田本通 4-15(株)メルコ内
<電話番号> 052-619-1825 LAN、専用回線
月曜日～金曜日(祝祭日を除く)
9:30～12:00/13:00～17:00
※電話番号のおかけ間違いが無いよう、ご注意下さい。
お問い合わせの時はメモ用紙、ペン等を用意し、下記の項目をお調べの上
ご連絡下さい。

1. 名前と設定
2. ご使用の LAN の型番と設定内容 (LGY-98 の場合は MELCHK の内容)
3. 併用している周辺機器
4. 併用している、現象、状況など
5. 具体的な、現象、状況など

株式会社 メルコ
